

2025年(令和7年)
12月の行事案内

詳細は、ホームページ・
フェイスブックをご確認ください。



※作品例

工作ワークショップ
自然のくらしを手伝う
マグカップづくり

日程:12月6日(土)
時間:①11:00~12:00
②14:00~15:00
定員:各回先着20名
内容:九産大の大学生が講師!
オリジナルマグカップをつく
ってストローを差し込み、は
ちのおへやをつくります。
詳細はHP等をご覧ください♪

Tタイム
バードウォッチング

日程:12月17日(水)
時間:9:30~11:00



クリスマスリースを作ろう

日程:12月13日(土)
時間:①10:00~11:30
②13:30~15:00
定員:各回先着35名
申込:11月13日(木)~
持ち物:リボン、持ち帰り用の袋
内容:大人気!自然素材のリース!

冬休み工作教室

日程:12月24日(水)~27日(土)、1月2日(金)~8日(木)
時間:14:00~15:00
1月2日-3日は16時まで終日
申込:12月10日(水)~
内容:年内...お正月用のミニ門松
年明け...千支(午)の飾り



ふち楽しいバードウォッチング⑨
冬の小鳥たち
2025年12月14日(日)
10:00~12:00

冬は様々な鳥が見られる季節です。今回は小鳥を中心に
冬に見られる鳥たちを探しに行きましょう♪

集合場所:新光産業きらら浜自然観察公園 ビジターセンター
定員:30名 11月9日(日)から申し込み開始。
※空きがあれば当日でもOK!
申込方法:基本的にメールで受付します。(電話・FAX・窓口での申し込みも可)
①参加者の氏名(電話番号等はお住いの市町村)
②参加者の年齢区分(大人、小学生、幼児など)
上記の内容をお知らせください。
参加費:無料(18歳以上の方は、入館料200円が必要です。)
問い合わせ:新光産業きらら浜自然観察公園
〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53
Eメール: kirara-m@gaea.ocn.ne.jp
TEL: 0836-66-2030
ホームページ: <https://kirara-h.com/> 担当: 備本(のぶき)

ふち楽しいバードウォッチング⑨
~冬の小鳥たち~

日程:12月14日(日)
時間:10:00~12:00
内容:冬は小鳥が見やすい!

土曜・日曜・祝日のイベント案内

- ★バードウォッチング 11:00~12:00 (13日・20日・27日)
- ★楽しい紙芝居・絵本の読み聞かせ 15:00~15:30 (7日・21日)
- ★レンジャーのお仕事プチ体験 15:30~16:00 (7日・21日)
- ★スペシャルプログラム 15:00~16:00
14日(日)「自然素材のクリスマス飾り作り」
25日(水)「クリスマスパーティーをしよう!」
- ★楽しい工作教室 14:00~15:00
①「木の実のクリスマスツリー」 (7日・14日)
②「木の実のトナカイ」 (20日・21日)
- ★子どもあそびのひろば 15:00~16:00
6日(土)「毘ひきあげ!海 version!」
13日(土)「年忘れ!海釣り!」
20日(土)「蜜蝋キャンドルづくり」
27日(土)「年忘れ!きらら浜流“運動会”」

きらら浜
公園だより



2025年
12月号
No.296

ニホンノウサギ

*** SHINKO 新光産業きらら浜自然観察公園 ***

休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日) 年末年始は12月28日~1月1日・1月4日
ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)
開園時間 午前9時~午後5時
住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53
TEL 0836-66-2030 FAX 0836-66-2031
Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp
ホームページ <https://kirara-h.com/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
Instagram <https://www.instagram.com/kirarahama/>
指定管理者 NPO 法人野鳥やまぐち

行事案内・観察速報など 情報満載!
ホームページ Facebook youtube

きらら浜自然観察公園

こうえん い ものしょうかい
公園の生き物紹介

ニホンノウサギ

- 大きさ…鼻先から尾まで
50~60cmくらい
- 見られる時期…一年中
※主に夜行性で、昼間は草むらにひそんでいる。
- 見られる場所…草原や林
- エサ…植物の葉や芽。

ペットや家畜として飼育されているのは
ヨーロッパ産のアノウサギ(カイウサギ)



地面に穴をほるので
ノウサギに比べて
体のわりに
前あしが長く、
後あしが短い。

全身茶色。
東北地方など
雪が積もる地域の
個体は冬になると
白くなる。



園内でノウサギが
生活している痕跡を
探してみよう!

文と絵…寺本

12月の公園は…

すっかり寒くなり、生き物たちも冬支度バッチリ。
冬って地味？答えはNo！意外とカラフルで個性豊かな生き物たちを観察しましょう♪



サルトリイバラ



ハマヒサカキ

実の色に赤や紫が多いのは、鳥に食べてもらいやすいからだとか。ハマヒサカキは熟した実がついている横で、来年実るための花が咲く変わりモノ。



ミノガの幼虫



カマキリの卵

鳥などに食べられないよう色は地味ですが、どちらも種類によって形は様々。ミノの材料と形、卵の形や場所からなんの種類かが分かります。



イセリアカイガラムシ



ヨモギクキワタフシ

雪のような白いかたまり、昆虫なんです！ふわふわ部分、カイガラムシはほぼ卵、ヨモギクキワタフシはタマバエの幼虫のすみかである虫こぶです。



マガモ



ホシハジロ



キンクロハジロ

渡って来たばかりの頃は地味な色だったカモのオスたちも派手な繁殖羽になって見分けやすくなります。



シロハラ



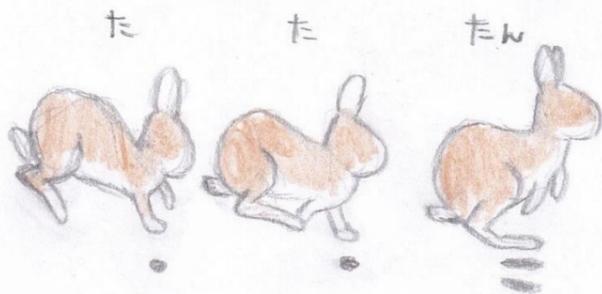
アオジ

やぶの中からガサガサ音がしたら、こっそりのぞいてみましょう。葉っぱを豪快にめくったり、土をほじったりするエサ探しのおもしろい動きが見られます。

- フン
草地に1cmくらいの丸いフンが
まとまって見られる。



- 足あと
雪がつもったときに見つかりやすい。



ピコピコ背泳ぎする！



レンジャーの1ショット 「カブトガニ牧場」



山口湾は絶滅危惧種カブトガニが比較的よく観察できる貴重な地域です。園内にも野外飼育の場所があり、先日そこに幼生を放流しました。約6mmの生まれたてサイズでも、ほぼカブトガニの形。生息できる自然環境をいつまでも大事にしていきたいものです。